

甲良町北落地域の農業を守り 持続的な発展を目指して (農)北落営農組合



こうらちょうきたおち
甲良町北落
農事組合法人
北落営農組合
代表理事
うえたまさる
上田 勝さん(67)
主な生産作物

作物名	作付面積
米	14ha
小麦・黒大豆	13.5ha
野菜	18a
花卉	10a
果樹(イチジク)	5a

(令和2年度)



地域ぐるみで
持続可能な農業を

甲良町北落地域の営農を担う組織として、組合員65人が在籍しています。環境負荷を減らし安全安心な農産物を供給するため全量「環境こだわり栽培」を実践する米のほか、JAを通して企業と契約栽培を行う黒大豆「フジクロ」などを栽培しています。園芸部門では、プロツ「リーなどの野菜や花卉を生産し、JA東びわこの直売所でも販売しています。『自らの土地は自らで守るう』という意識を持ち、地域全体で地域農業の持続的な発展に向けて今後も取り組みを進めていますのでよろしくお願いします。

積極的な参画と
新たな人材求む！

しかしながら、組合員の高齢化や作業意欲の低下など、多くの課題に直面しているのが現実です。農地を人に任せて終わりにするのではなく、無理のない程度でもよいので作業に参画してもらえるよう取り組んでいくことが求められています。あるいはたいことに最近は、子育て世代の若い方が何人か手伝いに来て助かっています。近所で安心して働いてくれる若い方も数名入ってく



甲良東小学校の旧校舎を再利用した農業用倉庫兼事務所



最

近は子育て世代の若い方が何人か手伝いに来てくれるなど、組織の活性化が進んでいます。これから、もっともっと多くの方が参画してもらえるよう取り組んでいきます。



JAを通じて契約栽培する黒大豆「フジクロ」

れるとともに助かります。犬上川や湖東三山に囲まれた自然豊かなこの地域でのびのびと農業ライフを過ごしてみるのも悪くはないかと思いません。地域の内外に関わらず受け入れを考えていますので、興味のある方はぜひお声掛けください。

Search!

今月の表紙

7月号の表紙は、彩り豊かな夏野菜です。身土不二(しんどふじ)という言葉をご存じですか?人間の身体と土地は切り離せない関係にあるという意味で、その土地でその季節に収穫されたものを食べるのが健康に良いという考え方です。フードマイレージの観点からも、地元で栽培された旬の野菜をおいしくいただきましょう。ちなみに旬の野菜は、その野菜にとって「最も生育条件が揃った環境で育てられ、最も成熟している時期」。そんな旬に収穫した野菜は、味もさることながら、栄養分も最も高い状態にあるのです。



Contents

- 4 特集
親子で考えよう
農業の事業承継
- 6 今日からはじめる 家庭菜園
- 8 ピックアップ! 地域のEすとニュース
- 10 あつまれ 地域のEひと
- 12 スタッフルーム
- 14 おいしくうれしく 魔法のレシピ